

国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック
第2790地区ガバナー 寒郡 茂樹
第3グループガバナー補佐 相川 敬

千葉東ロータリークラブ
会長 坂下 雅紀
幹事 瀬川 巧平

第1384回 Weekly Report

2024-2025年度 Chiba-Higashi Rotary Club

本日のお客様



弁護士法人 すばる法律事務所

弁護士 佐藤 ひさし 様
弁護士 岡山 国香 様

会長挨拶



皆さん、こんばんは

本日は佐藤さん、岡山さんお越しいただきありがとうございます。上杉親睦委員長による懇親会もありますので楽しんでいただき、入会お待ちしております。

3月も地区行事が多く、ご参加いただきました皆さん

お疲れさまでした。手塚会長エレクトにはPELSに参加いただき4/7に報告をいただきますが来期のRI会長メッセージは「よいことのために手を取りあおう」です。報告楽しみにしております。

私は西田次年度幹事と先週RLIファシリテーター養成コースに参加してきました。今年度も多くのファシリテーターが新たに誕生し来期一緒に活動していけることをうれしく思います。その中でロータリーにおけるリーダーシップとは、の問いに「よくわからなくなってきた」とのお答えがあり、非常に正直ショックを受けましたが、昨今の社会情勢、価値観の多様化など過渡期にある現在を象徴する解答であると思うとともに、多様な会員の多様な価値観が様々な視点や行動を生み出し、組織の強さにつながるものと感じることが出来ました。来期も当クラブよりRLIに参加して、ロータリー活動の使用方法を学んでいただきたいと思います。本日は、よろしく願いいたします。本日は、よろしく願いいたします。

委員会報告



上杉親睦活動委員長

幹事報告



幹事報告になります。

先日、鳴海さんの偲ぶ会にご参加頂きました皆様ありがとうございました。鳴海さんも天国で多分喜んでいると思います。

先日行われた幹事会のご報告を行わせていただきます。千葉東が担当となり、東金のウチのお店で行われた形で行っていただきました。ガバナー補佐より米山の学友卒業式にて、第3グループゴルフコンペ開催による寄付等に対して、感謝状を頂きました。との事で、この場を借りて皆様の日頃のロータリー活動に感謝します。と賞状も頂きまして、その写真を後程グループ LINE に流させていただきます。千葉西クラブさんから会員増強オープン例会を開催するとの事で、阪神淡路大震災の語り部の代表をお呼びし講話→会員候補の方以外にも、各クラブの皆様も是非ご参加くださいとの事です。興味がある方、案内書も後程上げさせていただきますので宜しくお願い致します。

また、セクハラ・パワハラの件ですが、奨学生に対するセクハラ行為（2022年）が発生し、その報告・タイミング等について厳しく注意喚起があった。との事と→埼玉エリアの某ガバナーにおける「パワハラ行為」についての話になりましたが、結果、

2人きりになるな

触るな

誘うな

喋るな

酒飲むな

酒を飲んでも飲まれるな

との事でした！

千葉東のメンバーの方々は、ロータリアンとしての秩序がある方々ばかりかと思っておりますので問題ないかと思いますが、重々注意して接して頂けたらと思っております。

令和7年大船渡大規模山林火災被害支援金につきまして、千葉東クラブから24000円の寄付金にて決定致しましたので宜しくお願い致します。

本日の幹事報告は、以上になります。

会員卓話



曾我 浩 PP

「働き方～休みを取らないことは罪悪」



宍倉 壽夫 PP

「千葉東RCと私」

今日は千葉東RCでわたくしがどのようなロータリアンとして過ごしてきたかをお話したいと思います。ほとんど私が思ったことや体験したことなので、私の話がロータリーの全てではないことをあらかじめご承知いただきたいと思います。

入会した当時の話から始めます。

入会したのが平成10年（1998年）10月でした。今年で入会歴27年目になります。入会当時は48歳でした。

入会の経緯についてですが、市内の市立椿森中学校時代の同級生が飲食店（クラブ）を経営しており、彼女が当クラブの会員であったことから、会員を増やすということで強く誘われました。当時私は千葉市役所の職員であり、議会などがあるときは例会に出席することができず、けして優良会員ではありませんでした。入会に当たってロータリークラブはどんな組織構成でどのような人が会員でいるのかわからないまま、一介の市役所職員が会員としてやっつけられるのかと大変不安に思って入会しました。当時は、毎週例会があり欠席すると前後の2週間以内にメイクアップしなければならないという出席義務がありました。ただ、東RCはその点が緩くしばらく休んでも何もとがめられることはありませんでした。

当時はインターネットがまだ普及しておらず、電話とファックスが主な伝達手段でした。会報についてもホームページに掲載するという時代ではなく、印刷屋さんには原稿を持って行って会報が作成されていました。印刷屋さんには当クラブの会員でもありました。ゲスト卓話では録音テープの文字起こしをするのが大変でし

た。当時のSAAは必ず原稿を提出するように口酸っぱく言っていた様な思い出があります。また、面白いことに会報用の原稿と例会場での話が異なってもよいという暗黙の了解事項がありました。ですから、会員は普段から思っていることを話してもよいというある意味開かれた例会でもありました。市役所の定年になるまでは、クラブ内では出席要員であり、委員会活動はほとんどメンバーとしているだけで目立った活動をした記憶はありません。

市役所を定年退職してからは本格的なロータリー活動をするようになりました。退職するまでの12年間は先程の話のとおり門前の小僧という状態であり、周囲のロータリアンの皆さんの話をきくだけでした。しかし、この間にいろいろとロータリーに関しての知識が年々増えてきました。ここにおられる会員歴の浅い皆さんもただ食事に来て帰るなんて時間ももったいないと思うかもしれません。ただ、私が長く続けられたのはいろいろ理由を挙げられますが、やはり、狭い世界で仕事をしているよりも異業種の方にいろいろと話を聞いたり、ともに酒を飲んだりすることができることはすごく自分の人生を豊かにし仲間も増えることになるという思いでした。

退職後、クラブ会長、クラブ幹事、ガバナー補佐という役職を務めました。2011-12年度にはクラブ会長を務めました。この年度は当クラブから分区代理（今でいうところのガバナー補佐）を輩出した年であり、加藤PPが当クラブの前回の分区代理であったことから、異例なことですが、クラブ幹事に就任していただきました。分区代理には今は退会されて在籍していませんが高山PPが就任しました。まさにクラブ全体で支えるという体制でした。実質的には加藤PPがクラブ運営と分区運営を仕切ってくれました。私のしたことは主に例会や対外的な会合での挨拶でした。

その後、当クラブが25周年を2015-16年度に迎えることになり、退会された武田康さんが会長に就任されました。25周年の実行委員長は高柳PPでした。実行委員会を京成ミラマーレで頻繁におこなったことが思い出されます。武田さんは現職の歯科医師であることからあまり負担はかけられないということで、何もしなくてもよいからと私は武田さんに話をしました。武田さんは私に対して「僕は会長挨拶を三か国語でしたい」と話され、みごとにやり遂げました。当時の熊

谷千葉市長は会長挨拶に驚いたというような話をしていました。この時は、三か国合同の親睦旅行を実施するなど当クラブのピークの時だったような気がします。その後 2018-19 年度はガバナー補佐に就任しました。ガバナー補佐は、幹事経験者にはよくわかると思いますが、各クラブ持ち回りで合同幹事会を毎月開催しています。この中で、幹事同士の結びつきが強固になり他クラブの状況もよくわかり、ロータリークラブの会員であることに誇りを持ち、またロータリアンであることのすばらしさを実感できる場であります。

私がガバナー補佐を務めてよかったと思うことは、当時の幹事の多くが各クラブの会長になっていることです。いまでは宍倉会という親睦団体の世話役を中央 RC の須藤さんがしてくれており、ゴルフをしたり、お酒を飲んだりしています。

当然のことですが、幹事になることは会長への登竜門であります。森島年度に宍倉会の二人がクラブ会長になる予定であり、退会者を除けばこれで全員がクラブ会長になります。当クラブの幹事であった藤本さんも退会しなければ会長をしていたはずです。森島年度に当クラブからガバナー補佐を輩出することとなっています。実質的には今年の 6 月頃までに決めないとなりません。候補になっている方には早めの決断をお願いしたいと思います。

次に私が感じている近年のロータリーについてです。この前のゲスト卓話でパキスタン人の政治ジャーナリストがパキスタンの国内事情に関して話をしてくれました。ポリオがパキスタンではなぜ撲滅できないかという説明がありました。資金的な援助が中抜きされていて川下に流れてこないというのです。ロータリーの最大の目標にポリオ撲滅があります。財団寄付の中にもポリオが入っています。こ卓話から感じたことはパキスタンの国内政治事情がポリオ撲滅を困難にしているということがわかり暗澹たる気持ちになりました。しかしながら、いつかは撲滅できるという思いで少しではありますがポリオ寄付は個人として続けたいと思っています。

次に R I についてです。R I 幹部は本音の部分でロータリーの会員減少に歯止めをかけなければならないという使命に燃えているのでしょうか。会員減少に歯止めがかからなければ組織を維持するために会費を上げなければなりません。3 年前の規定審議会で会費を

年々上げていくことが決定されています。

近年の 2790 地区の会長はローターアクタークラブの創設に力を入れています。これも、会員減少対策のひとつです。何もしなければ増えることはありません。当クラブでも会員増強そして退会防止活動に一層の力を入れていきたいものです。

職業分類の廃止、メイクアップの緩和なども会員増強や退会防止の対策です。4 月にはシカゴで 3 年に一度の規定審議会が開催されます。ここで新たな対策が提案されるのか見ていきたいと思っています。

ここ数年 R I 会長は D E I 啓発に力を入れています、アメリカのバイデン政権と一緒に行動です。政治とは一線を核隔しているはずのロータリーが時の政権から影響を受けた証左です。こんなことから、D E I についてはどういう R I 会長方針が出たのか興味津々でもあります。

ニコニコ BOX



3月24日 ニコニコ報告

(手塚会員)

佐藤先生、岡山先生お越しいただきありがとうございます。PELS スタートしてます。

(上杉会員)

佐藤さん、岡山さんお越しいただきありがとうございます。今後困りごとがあった際には相談に乗って下さい。

(坂下会長)

本日は佐藤様、岡山様ありがとうございます。引き続き 2 次会よろしくお祈いします。

(瀬川幹事)

すばる法律事務所佐藤様、岡山様、本日はお忙し

い中お越し頂きまして、誠にありがとうございました。

計 16,000 円

累計 474,300 円

創 立：1991 年 1 月 21 日

認 証：1991 年 3 月 6 日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点 鐘：毎月曜日 18：30

事務局：264-0037 千葉市若葉区源町 108 2 階

T E L：043(251)2790 FAX：043(251)2726

Email：rotary-office@chiba-higashi.jp

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員会 深山 哲郎